やまだ

福祉のひろば

社会福祉法人　山田町社会福祉協議会

12

2019
12.15

No.138

もくじ

◆山田町災害ボランティアセンター …… 2～3
◆生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付のご案内 …… 4
◆生活福祉資金「教育支援資金のご案内」
　日常生活自立支援事業、生活困窮者自立支援事業 …… 5
◆第２回やまだ福祉まつり、第５回合同男の料理教室 …… 6
◆赤い羽根共同募金・山田町社会福祉協議会一般会費の納入報告 …… 7
◆生活支援相談員の活動 …… 8～9
◆福祉団体の活動紹介・お知らせ …… 10～11
◆義援金･福祉基金　その他 …… 12

山田町災害ボランティアセンター

10月12日から13日にかけて日本列島を直撃し東日本の広い範囲に大きな被害をもたらした台風19号。山田町でも各地区で家屋の浸水被害等が相次ぎました。

被災された皆様におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

山田町社会福祉協議会では、被災にあわれた皆様の生活の回復を目的に10月16日より、「山田町災害ボランティアセンター」を開設し、県内ボランティアを中心に受け入れを開始しました。

開設時から多くのボランティアがかけつけ、「山田町に思い出があるからこそ活動したい」と県内から参加された方や、「同じ町内だからこそ手伝いたい」「何か自分達に出来る事はないか。少しでも力になれば」との思いで、町民ボランティアの皆様、豊間根中学校、山田中学校、山田高校の皆さんが活動しました。

開設以降、延べ1,098人のボランティアに活動頂きましたが、被災された方からの依頼が収束したため「山田町災害ボランティアセンター」は11月30日をもちまして閉所致しました。ボランティアの皆様、ご支援ご協力頂いた皆様には心より感謝申し上げます。

今後も被災された皆様の生活復興への支援に取り組んでいきます。

ボランティアを要する場合、ボランティア活動に関する事等は山田町社会福祉協議会ボランティアセンター（77-3260）までお問合せ下さい。

災害ボランティアセンター 活動報告

	活動件数（延べ）	活動人数（延べ）
10月	65	781
11月	40	317
計	105件	1,098人

〈主な活動内容〉

・床下の泥上げ　・室内の清掃
・敷地内の泥出し等

災害ボランティア活動から思うこと…

豊間根中学校　1年　前川　礼優さん

僕は２日連続ボランティアをやりました。台風で被災した場所に実際に行ってみたら、テレビで見た以上に大変なことになっていることがわかりました。１日目は洗い物をしました。写真やビデオなどの泥を落とす作業をしました。一生懸命洗うことができたし、少しはサポートできたのではないかと思いました。２日目は土嚢作りをしました。スコップで土を掘り、袋に入れ上豊間根に行き土嚢を運びました。みんなで協力してやれて良かったです。

僕は自分の家は被災していないけど、他の所は被災していて、被災して悲しい気持ちになっているだろうと思いました。ボランティアをする機会があったらまた参加したいと思いました。

豊間根中学校　1年　芳賀　陽翔さん

１日目のボランティアで泥の量が多くて驚きました。実際に家の片付けに行くと窓ガラスは割れていて、家の中には泥が入った跡がありました。さらに壁を見ると泥の汚れが自分より 30 ｃｍほど高いところまであり、台風は恐ろしいと改めて実感しました。しかしそんな時も思いやりを忘れず、被災者の方は、自衛隊の方やボランティアの方々の昼食の心配などをしていて、やっぱりどんな時でも思いやりって大事だと思いました。

実際に行くと被害のレベルが違い、足元は泥でべちゃべちゃしていて、土砂崩れした側の窓は枠ごと壊れていて大変な状態でした。土嚢を積み上げた後、被災された方に感謝をして頂き、やって良かったと思いました。

山田中学校　3年　藤田　悠雅さん

ニュースなどで見て被害の大きさは知っていましたが、いざ行ってみると被害の大きさはものすごく、ボランティアによって〝少しきれいになるかどうか〟という状態でした。僕達も津波などで大変な思いをしているので、少しでも役に立てるように頑張りました。泥は思った以上に取りにくく、力仕事は大変でした。ですが、皆で協力して頑張りました。三学年全員で積極的にボランティア活動ができたと思います。

山田中学校　3年　福士　裕那さん

台風 19 号のボランティアとして、田の浜へ実際に行ってみると、想像している以上に被害は大きくて驚きました。私が活動した場所では、家の中にも水や泥が入り住めるようになるまでに時間がかかるようでした。私の見た場所はほんの一部ですが、もっと被害を受けた地域がたくさんあります。１日も早く復興が進んでほしいです。

山田高等学校　3年　吉田　空さん

私はこの活動から、友達と助け合い協力してすることができました。また、ボランティアをする事でたくさん学び、感じる事ができました。人の役、山田町の役に立つことができてとても嬉しかったです。

台風被害を何度も受けていて、やはり感じる事は水の行き場をしっかり確保しておく必要がある事、避難場所を事前に家族で確認する事、自分の身を守ることが優先ですが、他の人の事も考えられる余裕を普段から心に持っておくべきだと改めて感じました。高校生なのでできることは限られますが、役に立ちたい気持ちは強いので、気軽に声をかけていただければ嬉しいです。

山田高等学校　3年　平塚　万尋さん

鯨と海の科学館近くの歩道の清掃を行い、朝、通るたびに汚れいているなと思っていた場所なので、自分達できれいにする事ができて良かったです。土砂や葉っぱが入った土嚢袋を運ぶのはとても大変で、腕に力が入らなくなるほどでした。３年生になり、あまりボランティアに参加する事が少なくなってきたので、歩道をきれいにすることができ良かったです。また、ボランティア活動を通して地域を知ることができるので、私はもちろん多くの方に活動してほしいと思います。

山田高等学校　3年　川村　角栄さん

台風の被害を知り、何か手伝いたいけれどどうすれば良いかわからず活動できなくて残念な想いがありましたが、10 月 23 日活動する事ができました。ボランティア活動をして思ったことは、台風の被害が大きく、草や木が色々と飛ばされていたり、泥があったりして台風の被害によって町が変わるのだと感じました。

中学生や小学生の皆さんもボランティア活動に参加し、広い視点でボランティアや山田町を考えてほしいです。

山田高等学校　3年　徳田　尚人さん

今回のボランティア活動を通して、被災した地域の復興作業が出来て本当に良かったです。被災して多くの方が困っている状況だと思うので、自分が困っている人の手助けをできればうれしいです。

これからも自然災害はあると思うので、ハザードマップを確認する事、常時、非常食を備えることが大事ですし、遠い場所に避難場所がある・歩いて移動する事が難しい方への避難対策も必要だと感じました。困っている人を助ける為にも日頃からボランティア活動が必要だと感じました。

令和元年台風第15号及び第19号による被災者の皆様へ

生活福祉資金（緊急小口資金）特例貸付のご案内

◆本資金は貸付金であり、償還（返済）していただく必要があります◆

〈 貸付内容 〉

- **貸付対象**　被災された方で災害救助法が適用された市町村に住所を有し、当座の生活費を必要とする世帯。※岩手県内の災害救助法適用市町村　6市5町3村（宮古市、大船渡市、久慈市、一関市、陸前高田市、釜石市、住田町、大槌町、山田町、岩泉町、洋野町、田野畑村、普代村、野田村）
- **貸付限度額**　原則として、一世帯につき一回限り 10 万円以内。
  ただし、以下の場合は、一世帯につき一回限り 20 万円までの貸付も可。
  ① 世帯員の中に被災による死亡者がいる場合
  ② 世帯員に要介護者がいる場合
  ③ ４人以上の世帯である場合
  ④ 世帯員に被災による重傷者、妊産婦、学齢児童がいる場合
- **据置期間**　貸付の日から１年以内
- **償還期間**　据置期間終了後２年以内
- **貸付利子**　無利子　＊償還期限後は残元金に対して年 5.0％の延滞利子が発生します

〈 申込みに必要なもの 〉

- ○ 申込者の身分を証明できるもの（運転免許証、健康保険証、住民票　等）
- ○ 印鑑（印鑑がない場合は拇印でも差し支えありません。）
- ○ 申込者の預金通帳またはキャッシュカード
- ○ 被災状況を確認する書類（原則として、市町村発行のり災証明書もしくは被災証明書。所定の同意書の提出により、貸付決定後の提出も可能です。）

〈 貸付金の交付方法 〉

- ○ 借入申込者が指定する金融機関に送金します。

〈 受付窓口・受付時間 〉

- ○ 住所を有する市町村社会福祉協議会
- ○ 避難をしている避難所先の市町村社会福祉協議会
  山田町社会福祉協議会
  〒 028-1321　山田町山田 15-82-2
  TEL：080-6033-3599　　午前 9 時 00 分～午後 16 時 00 分（土日除く）

混雑が予想されますので事前にお電話をください。
また土日に窓口をご希望される方もご相談ください。

実施主体：社会福祉法人岩手県社会福祉協議会
お問い合わせ先：〒020-0831 盛岡市三本柳 8-1-3 ふれあいランド岩手内　TEL 019-637-4496

生活福祉資金『教育支援資金』のご案内

生活福祉資金の「教育支援資金」とは、国と県が資金を出し合い、民生委員や社会福祉協議会の相談支援をもとに所得の少ない世帯（生活保護世帯を含む）に対して、学校教育法に基づく高等学校、大学（短期大学、専門学校［専修学校専門課程の専門課程］、専門職短期大学及び専門職大学を含む）又は高等専門学校の就学費用を無利子で貸付するものです。

資金種類		貸付限度額	据置期間	返済期間	貸付利息
教育支援資金	教育支援費	・高校　月額 35,000 円以内 ・高専　月額 60,000 円以内 ・短大　月額 60,000 円以内 ・大学　月額 65,000 円以内 ※上記の貸付限度額では学費が不足する場合など、一定の要件に該当する場合には、教育支援費の貸付限度額を 1.5 倍にすることが可能となりました。（平成 28 年 2 月以降貸付決定分から）	卒業後6カ月以内	20年以内	無利子
	就学支度費	500,000 円以内			

《ご利用いただける世帯》

一定の所得額以下であって、必要な資金の融通を他から受けることが困難である低所得世帯。

※低所得世帯とは、世帯の収入がおおむね市町村民税非課税程度または生活保護法に基づく生活保護算定基準額の 1.7 倍程度以下の世帯になります。

《教育支援資金をご利用出来ない方》

① 本会が実施している生活福祉資金の連帯保証人になっている方。
② 他の負債との関係で、本資金を貸付けることにより、その後の生活を著しく圧迫するおそれがあると判断される方
③ 母子・父子・寡婦福祉資金の借入が可能な方。
④ 独立行政法人日本学生支援機構からの借入が可能な方。

※独立行政法人日本学生支援機構等、他制度の貸付を受けてもなお就学費用が不足している方については、審査の上、本資金を利用できる場合がありますので、お住まいの市町村社会福祉協議会にご相談ください。

【ご相談・お問い合わせ先】　山田町社会福祉協議会　TEL 82-3841　直通電話 080-6033-3599

日常生活自立支援事業

高齢者や障がいを持った方が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続きの援助や代行、それに伴う日常的な金銭管理を行う事業です。具体的なサービス内容は次の３つです。

① 福祉サービスの利用援助
② 日常的金銭管理サービス
③ 書類等預かりサービス

※ご利用にあたっては、ご本人と社会福祉協議会が対等な立場で契約をすることが前提で、ご本人にこのサービスを受ける意思があり、なおかつ契約内容をある程度理解できることが必要です。

【お問合せ先】
宮古地域福祉権利擁護センター
（宮古市社会福祉協議会内　TEL 0193-64-5052）
山田町社会福祉協議会　TEL 0193-82-3841

生活困窮者自立支援事業

就職、住まい、家計等様々な理由で生活にお困りの方へ、困りごとの解決に向けた計画を専門職員が一緒に考えます。必要な制度や資源につなげる他、その方が暮らす地域に合った支援を継続して行っていきます。お悩みの方はまず相談下さい。困窮理由が金銭に起因すると判断される場合には、併せて生活福祉資金制度の利用も検討致します。

【お問合せ先】
① 宮古圏域くらしサポートセンター
（対象地域：山田町・岩泉町・田野畑村）
〒 027-0052
岩手県宮古市宮町３丁目 10-55-201
TEL 0193-65-8815

第２回　やまだ福祉まつり

10月６日、山田町中央公民館小ホールをメイン会場に「第２回やまだ福祉まつり」を開催し、約３００人の住民の皆さんにご参加頂きました。

山田町第一保育所の園児による「虎舞」披露、元気あふれる開会の言葉で幕開けし、総合司会を山田高校の佐々木優依さんが務め、有志で集まった７名の生徒が運営スタッフとして活動しました。

また、協力団体による福祉バザーや子ども食堂、マッサージ等様々な内容で住民の皆様に大好評となり、町内の団体、関係者の方々とご参加頂いた住民皆様の交流の場となりました。

ご協力頂いた団体の皆様、ご来場頂きました町民の皆様、ありがとうございました。

売上金の一部 171,212 円を、台風 19 号による災害義援金として、山田町へ寄付させて頂きました。

【町内協力団体】

民生児童委員協議会／手をつなぐ親の会／身体障害者協議会／母子福祉協議会／(福)親和会／(福)三心会／やまだわんぴぃす／新生やまだ商店街協同組合／(株)ジョブ・パートナー／くじら大学(仮)／荒川農産物加工組合／やまだ湾ベーカリー／更生保護女性の会／岩手県立山田高等学校（順不同・敬称略）

第５回　合同男の料理教室

11月16日、陸前高田市広田コミュニティセンターにて、「第５回合同男の料理教室」が開催されました。

東日本大震災後、味の素様ご協力のもと、食を通じて地域をこえた、住民同士の交流の場を作る事を目的に開催されています。陸前高田市・釜石市・遠野市・山田町で実施され、年１回合同で開催し交流を深めてきました。

今年で、「合同男の料理教室」の事業は終了となりますが、新たにできたつながりを大切にしていきたいと参加者の皆様は熱く語っておりました。

赤い羽根共同募金運動　活動報告

10月１日から始まりました赤い羽根共同募金運動は、町内の各種法人、商店、団体、学校の皆様からもご協力いただき継続実施中です。その活動の一部をご紹介します。

（令和元年11月22日現在）

【その他の募金】２件　45,203円

■船越地区民生児童委員協議会様　■ひなたぼっこ様

【職域募金】15件　31,523円

■県立山田病院様　■特別養護老人ホーム平安荘様
■介護老人保健施設さくら山様　■やまだ共生作業所様
■平安荘デイサービスセンター様　■山田町商工会様
■グループホームまぶる様　■あお空グループホーム山田様
■ホームとよまね１号館様　■ホームとよまね２号館様
■小規模多機能センター絆の里やすらぎ様　■山田郵便局様
■障害者支援施設望みの園はまなす様　■株式会社エフビー様　■豊間根郵便局

災害義援金をお預かりしました。

【令和元年８月佐賀県豪雨災害】　１件
　デイサロン利用者様　42,080円

【令和元年台風19号災害義援金】　１件
　山田町立豊間根中学校様　10,037円

※学校募金、法人募金は2020.3月号でお知らせします。

山田町社会福祉協議会　一般会費のご報告

令和元年度社会福祉協議会会費の納入について、町民の皆様にはご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

皆様よりご協力いただきました会費は、町の地域福祉推進の為、各事業へ有効に活用させていただきます。今後とも、ご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。また、会費取りまとめにご協力いただきました行政区長の皆様に深く感謝申し上げます。

ご協力ありがとうございました！

	【金　額】
山田地区	1,248,500円
船越地区	1,121,000円
織笠地区	640,500円
大沢地区	484,000円
豊間根地区	949,200円
総額	4,443,200円

（令和元年10月31日現在）

生活支援相談員 活動報告

北班の活動

11月６日、大沢小学校で山田アマチュア無線ネット赤十字奉仕団主催のふれあい給食会が開催され、児童の皆さんと交流しました。メニューはカレーライスで２杯、３杯とおかわりする児童もおり、負けじと先生方もおかわりしていました。最後に児童代表６人からそれぞれ「この様においしいカレーを作ってくれてありがとうございました」「おいしかったです」「この活動をもっと続けて欲しいです」など感想と感謝が聞かれました。

11月20日、豊間根農村婦人の家にて岩手町婦人団体連絡協議会の皆さんと町民の皆さんとの交流会が開催されました。おいしいお料理と、歌やダンスなど披露し楽しい一時となりました。

また、住民の方より感謝の気持ちがこもった手作りのお地蔵様をプレゼントされ「とてもうれしいです。ありがとうございます。来年来られるかどうかわかりませんが、岩手町にもぜひいらしてくださいとあいさつされました。

南班の活動

織笠高台団地第一団地第一ブロックの「支え合いマップづくり」を継続的に開催し、地域の繋がりや課題・強みなど皆さんで真剣に話し合っています。

11月９日、大浦漁村センターにて千葉学園高等学校（青森県）生徒の皆さんと大浦地区の皆さんが集まり、交流会を行いました。

青森名物「せんべい汁」を生徒と住民で調理し、『うんめいぇ　せんべい汁だ!!』と参加された皆さんは笑顔で話されていました。

グラウンドゴルフで元気いっぱい！！

大浦高台防災公園にて大浦地区の方々が集まりグラウンドゴルフを楽しんでいます!!　室内でできるレクリエーションも計画中との事で、これからの集まりも楽しみです！

山田町身体障害者協議会

《 令和元年度視察研修 》

９月５日（木）大迫町にぶどう狩りに行って来ました。今回お邪魔した川源ぶどう園さんは、屋根付きの為天候に左右されず、車いすの会員さんも入場できる障害者に優しいぶどう園でした。

《第14回岩手県障がい者ふれあい演芸交流大会》

10月27日（日）に八幡平市『いこいの村岩手』で開催されました。会員さん３名が出場し、自慢の喉で素敵な歌声を披露してくださいました。車中から見る紅葉も素晴らしい眺めでした。

《 卓球バレー宮古交流大会 2019　第１回さんてつカップ 》

11月４日（月）宮古市総合体育館で行われました。
会員・非会員 11 名で参加し、汗を流しながら交流を深めました。

介護リフォームで快適な暮らしを
介護用品販売
レンタル　リフォーム
第一商事㈱
レディーズ・アイ

おもいやりをかたちに。
第一商事（株）
レディーズ・アイ
LADY'S EYE
事　業　部
介護保険事業所番号　0370100166
●福祉用具販売●福祉用具レンタル
●住宅リフォーム（高齢者向き）●健康機器販売
〒020-0807　岩手県盛岡市加賀野一丁目19-29
TEL(019)651-0121・FAX(019)651-0052
〒027-0025　岩手県宮古市実田一丁目 8-7
TEL(0193)63-8151・FAX(0193)63-8187
URL http://www.dai-ichi.com　e-mail：info@dai-ichi.com

山田町民生委員・児童委員協議会

多年にわたり民生委員・児童委員として社会福祉事業の推進に貢献し功績が認められ受賞されました。

岩手県知事表彰

民生委員・児童委員　坂本　照男　様
〃　尾形　光平　様
〃　横田　隆男　様

岩手県民生委員児童委員協議会会長表彰

後藤　マツノ　様

令和元年度全国民生委員児童委員連合会会長表彰

永年勤続単位民生委員児童委員協議会会長表彰　坂本　照男　様
永年勤続民生委員・児童委員表彰　佐々木　千秋　様

山田町老人クラブ連合会

11月21日（木）に陸中海岸青少年の家で町老連主催の「グラウンドゴルフ交流大会」が行われました。非会員の方も参加し、総勢 57 名で楽しく秋のスポーツを楽しみました。

山田町身体障害者協議会・手をつなぐ親の会

レインボーネット主催の「はーとふるサロン IN 山田」がそれぞれ２回開催されました。９月10日は陸中海岸青少年の家でグラウンドゴルフ、11月８日は豊間根生活改善センターでボッチャとスカットボールを楽しみながら、団体同士の親睦を深めました。

善意のご寄附ありがとうございました。　会長　箱石 紅子

基金の果実による資金は、山田町民全体の地域福祉増進のため有効に活用させて頂きます。

令和元年８月17日から令和元年11月18日において、次の個人・団体から福祉基金と義援金のご寄付を頂きました。

福祉基金

◆ 坪長五郎 様（故）	50,000円
◆ 瀬古淳二・ひろ子 様（津市）	50,000円
◆ 野澤竹彦・野澤信義 様	100,000円
令和元年度福祉基金累計額	425,085円

義援金

◆「山形村からできる支援を考える会」様（長野県）	66,846円
◆「照る照る坊主の会」様（栃木県）	20,000円
令和元年度義援金累計額	136,846円

山田町社会福祉協議会お問い合わせ先一覧

▶社協全体に関すること（福祉団体）…総務課
- 事務局　TEL 82−3841
  TEL 090−3123−6208

▶介護保険に関すること…在宅福祉課
- ケアマネージャー　TEL 82−5687
- ヘルパー、入浴車　TEL 82−4000
- 障害者支援　TEL 82−4000
- 訪問看護　TEL 82−4000
- 移送サービス事業（すけっと君）　TEL 77−3260
  TEL 090-5593-0523

▶地域福祉に関すること…地域福祉課
- 生活支援相談員　TEL 77−3260

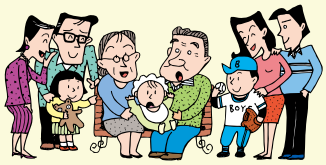
▶ボランティアに関すること
- ボランティアセンター　TEL 77−3260

▶配食サービスに関すること　TEL 82−3841

▶いきがいデイサロン　TEL 81−1222

〒028-1321 下閉伊郡山田町山田第15地割82番地2
TEL 0193-82-3841（代表）　FAX 0193-82-5670

お手伝いします　安心・安らぎ・生きがいのある暮らし



株式会社 小田島アクティ

本社　岩手県花巻市東町1-5　ホームページアドレスhttp://www.odashima-acty.co.jp

■福祉用具・介護用品関係

レンタル　介護用品販売　大人用紙おむつ宅配　住宅改修　医療機器販売　カタログのご案内

介護用品部	釜石営業所	釜石市鵜住居町第10地割30−1 鵜住居神ノ沢地区第2仮設企業団地A棟−105	電話0193−28−3801	FAX0193−28−3821
	岩手営業所	盛岡市津志田町1丁目11番15号	電話019−636−1208	FAX019−636−1203
	高田営業所	陸前高田市高田町字鳴石15−1区画1	電話0192−55−5228	FAX0192−55−5340
福祉用具センター	ぼだいじゅ ぼだいじゅー関	花巻市東町1番5号 一関市山目字前田72−1	電話0198−21−1037 電話0191−23−6140	FAX0198−24−3787 FAX0191−23−6140
医療食品・通信販売	医療食品部内 まごころ受注センター	盛岡市津志田町1丁目15番37号	電話フリーダイヤル0120−92−1480 FAXフリーダイヤル0120−92−1478	

広告の依頼は社協まで

ふれあいネットワーク
社会福祉法人 山田町社会福祉協議会

〒028-1321　岩手県下閉伊郡山田町山田第15地割82番地2
TEL：0193-82-3841　FAX：0193-82-5670
E-mail：y-shakyo@yamada-shakyo.or.jp　ホームページ　http://www.yamada-shakyo.or.jp

［企画・発行］　社会福祉法人　山田町社会福祉協議会　［印刷］株式会社　東海印刷所

※ この広報誌は、赤い羽根共同募金配分金の一部を充てて発行しています。